



# 日本物理教育学会 ニューズレター

学会行事 | 物理教育関連行事 | 支部行事 | 事務局より

## 第36回物理教育研究大会の報告

8月8日(木)・9日(金)の2日間、北海道札幌市の北星学園大学において、「中学・高校・大学をつなぐ物理教育～すべての生徒・学生のために～」という大会テーマのもとに、2019年度日本物理教育学会年会・第36回物理教育研究大会が開催されました。参加者総数151名、原著講演52件、ポスター発表13件、企業展示2件、そして懇親会参加者114名という、これまで北海道で開催された大会の中で最大規模となりました。

1日目(8日)午後の冒頭は、笹木敬司氏(北海道大学大学院 電子科学研究所 教授)による特別講演「光のピンセット」が行われました。原著講演では、ループリック等の評価、ILDS、PER、FCI、海外の状況、大学教育、中学校・高校の授業、実験教材など、多様な発表が行われました。また、1日目午後の原著講演Ⅱのみ2会場に分かれての実施となりました。最後に行われた大会テーマにそった全体討論では、高等学校「物理基礎」の現状と課題を話題の中心として、すべての生徒・学生が物理を学ぶことについて、多くの発言が交わされました。

参加された会員各位、ならびに関係された多くの皆様のご支援とご協力に感謝いたします。(大会実行委員会)



## 2019年度の会費納入のお願い

本会の会費は前納制となっております。今年度の会費を未納の方は、早急にご納入ください（未納の方に督促状をお送りすることは、膨大な手間と郵送費がかかります）。納入方法は、会誌の会告に記載してあります。会費が納入されませんと、今年度の学会の活動に支障がでますので、どうぞよろしくお願いたします。

## 会費自動引落しを行っております

来年度からの自動引落しを希望される方は、11月中旬までに手続きをお願い致します。引き落としの費用は、会員にはかかりません。一度手続きされますと、その後の納入の手間はかかりません。詳細は、学会のホームページをご覧ください。

## 理数系学会教育問題連絡会主催シンポジウム「疑似科学やデマに正しく向き合うために」のご案内

現場の先生方に是非とも聞いて頂きたい内容です。疑似科学やデマはどこから生じるのか。奥村晴彦先生には、ニセ科学が横行する問題を分析し、データに基づき科学的判断をつける教育の大切さをお話し頂きます。菊池聡先生には、認知心理学の観点から、疑似科学を信じてしまうプロセスに着目。教育現場での対応をお話しいただきます。12月8日（日）13：00から。会場は、東大本郷キャンパス赤門総合研究棟200号室。参加費は500円。詳細は、下記の理数系学会教育問題連絡会のホームページをご覧ください。

<https://sites.google.com/site/risukeisocieties/>

## 東北支部より

東北支部では、以下の行事を開催します。

### ★日本物理教育学会東北支部第34回研究大会

日時：令和元年11月17日(日) 12：00受付

会場：宮城県仙台第二高等学校 北陵館

特別講演 「ハーフメタルについて」(仮称)

梅津理恵准教授（東北大学金属材料研究所）

### ★第7回高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 東北(仙台)

日時：令和元年12月21日(土) 11：30

会場：宮城県宮城野高等学校(予定)

実験テーマ：(調整中)

## 九州支部より

本年度の九州支部総会・研究大会を宮崎で開催することになりました。日程(3月上旬で調整中)が決まり次第、改めてお知らせいたします。

## 事務局より

- ▶ E.F.Redish 著・日本物理教育学会監訳「科学をどう教えるか—アメリカにおける新しい物理教育の実践—」(丸善出版)が第7刷となり、大変好評を得ています。詳細は、下記サイトをご覧ください。

[http://pesj.jp/doc/per\\_book2013.pdf](http://pesj.jp/doc/per_book2013.pdf)

- ▶ 本会では物理教育研究メーリングリストを設けています。参加をご希望の方は、件名に「per-ml 参加申し込み」、本文に会員番号と氏名を記載し、MLへの投稿に使用するメールアドレスから、以下のアドレス宛てにメールを送信してください。

per-ml-adm (at) pesj.jp (ただし、(at)は@で置き換えてください)

MLの詳細については、次のウェブサイトを参照してください。

[http://pesj.jp/research/ml\\_per](http://pesj.jp/research/ml_per)

- ▶ ニューズレターで広報したい行事などありましたら、12月24日までに以下のアドレス宛にご連絡ください。

news(at)pesj.jp (ただし、(at)は@で置き換えてください)

編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

発行：日本物理教育学会会長 村田 隆紀

編集：日本物理教育学会 ニューズレター編集委員会

発行日：2019年10月7日